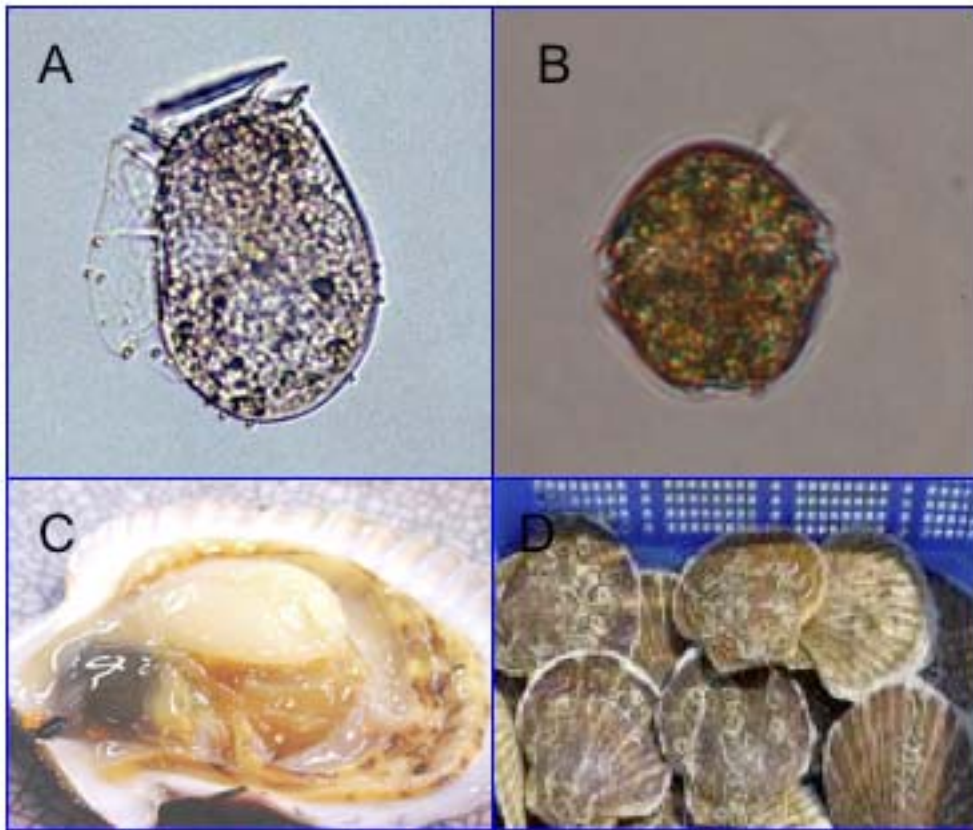


## 貝毒の話し

講師 今井一郎

(北海道大学水産科学研究院 教授)

植物プランクトンは海の生命を育む重要な生物です。しかし中には有毒な種類があり、有毒プランクトンを食べた貝類が毒を持ち、それを人間が食べて中毒し時に死に至ります。養殖のホタテ貝やカキも毒化します。生活と関わる貝毒の発生とプランクトンの関係を紹介します。



**貝毒のプランクトン A 下痢性貝毒：*Dinophysis fortii*(ディノフィシス), B:麻痺性貝毒：*Alexandrium tamarense*(アレキサンドリウム)とホタテ貝(C, D)**

場所：北海道大学函館キャンパス・総合博物館分館水産科学館

日時：平成21年9月19日(土)午後2時から(約1時間)

お問い合わせ：総合博物館分館水産科学館 電話 0138-40-5553